



2023年5月12日

各位

会社名 堺化学工業株式会社
代表者名 代表取締役社長 矢倉敏行
(東証プライムコード4078)
問合せ先
役職・氏名 取締役経理部長 服部浩之
電話番号 072-223-4111

繰延税金資産の取り崩し並びに業績予想と実績との差異に関するお知らせ

当社は、2023年3月期(2022年4月1日～2023年3月31日)において、下記のとおり繰延税金資産の取り崩しを行うことといたしました。

また、2023年2月7日に公表いたしました2023年3月期通期連結業績予想値と本日公表の実績値との差異について、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 繰延税金資産の取り崩しについて

現在の事業環境及び今後の業績動向等を勘案し、今後の繰延税金資産の回収可能性を慎重に検討した結果、当連結会計年度末において繰延税金資産を1,113百万円取り崩し、法人税等調整額を計上いたしました。

2. 2023年3月期通期連結業績予想数値と実績数値の差異

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	85,000	4,700	5,200	3,500	216.25
実績値(B)	83,861	4,407	4,854	2,344	144.85
増減額(B-A)	△1,139	△293	△346	△1,156	
増減率(%)	△1.3	△6.2	△6.7	△33.0	
(ご参考)前期実績(2022年3月期)	80,135	7,494	8,840	6,747	407.06

3. 差異が生じた理由

2023年3月期通期における連結業績予想につきましては、採算是正の効果は浸透しているものの、当社の主力製品のひとつである電子材料部品の市場低迷や在庫調整の影響により売上予算が未達となりました。加えて、「1. 繰延税金資産の取り崩しについて」に記載のとおり、繰延税金資産を取り崩し、法人税等調整額を計上したことで、親会社に帰属する当期純利益において上記のとおり差異が生じました。これらの結果、売上高、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益が前回公表予想値を下回ることとなりました。

以上